

現代病の大半は、
歩かないことが原因だった
簡単、無料で医者いらず
「病気の9割は
歩くだけで治る」

日本尊厳死協会副理事長

長尾和宏先生
講演会

定員200名
入場
無料
但し聴講券が
必要です



2018. **11/10** (土)
13:30~[開場 13:00]
水俣市公民館
水俣市浜町2丁目10番26号：図書館2階

長尾 和宏 先生 プロフィール

医療法人社団裕和会 理事長、長尾クリニック 院長
昭和58年 東京医大卒業後、大阪大第二内科入局。
平成7年、尼崎市で「長尾クリニック」を開業。
外来診療から在宅医療まで“人を診る”総合診断を目指す。
「平穏死・10の条件」、「胃ろうという選択、しない選択」、
「薬のやめどき」、「痛くない死に方」はいずれもベストセラー、
他著書多数。医学書「スーパー総合医叢書」全10巻の総編集など。
日本慢性期医療協会 理事
日本尊厳死協会 副理事長
日本ホスピス在宅ケア研究会 理事
関西国際大学 客員教授
医学博士

■主催：水俣市芦北郡医師会
■主管：水俣芦北圏域在宅医療・介護連携支援センター

郵便はがき

8 6 7 8 7 9 0

料金受取人払

水俣郵便局
承 認

69

差出有効期間
平成30年11月
5日まで
(切手不要です)

水俣市八幡町2丁目1番33号
水俣市芦北郡医師会内

水俣芦北圏域在宅医療・
介護連携支援センター

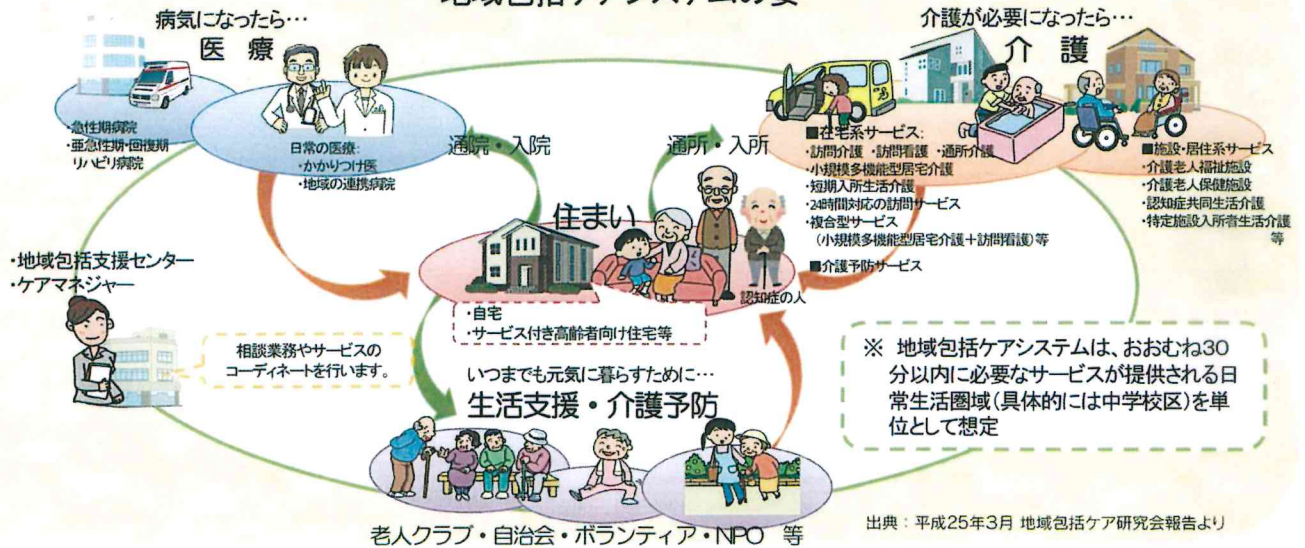
「長尾和宏先生講演会」係 行



地域包括ケアシステム

- 団塊の世代が75歳以上となる2025年を目途に、重度な要介護状態となっても住み慣れた地域で自分らしい暮らしを人生の最後まで続けることができるよう、**住まい・医療・介護・予防・生活支援が一体的に提供される地域包括ケアシステムの構築を実現**していきます。
- 今後、認知症高齢者の増加が見込まれることから、認知症高齢者の地域での生活を支えるためにも、地域包括ケアシステムの構築が重要です。
- 人口が横ばいで75歳以上人口が急増する大都市部、75歳以上人口の増加は緩やかだが人口は減少する町村部等、**高齢化の進展状況には大きな地域差**が生じています。
地域包括ケアシステムは、**保険者である市町村や都道府県が、地域の自主性や主体性に基づき、地域の特性に応じて作り上げていくことが必要**です。

地域包括ケアシステムの姿



長尾和宏先生講演会参加申込書

(フリガナ) _____ 性別 男・女

代表者 お名前 _____ 年齢 歳

施設・団体名 _____

ご住所 〒 _____

電話番号() _____

メールアドレス _____

お連れの方のお名前

(フリガナ) _____ 性別 男・女
お名前 _____ 職業() 年齢 歳

(フリガナ) _____ 性別 男・女
お名前 _____ 職業() 年齢 歳

(フリガナ) _____ 性別 男・女
お名前 _____ 職業() 年齢 歳

※ご質問、ご相談がございましたらご記入ください。

開催会場

水俣市公民館 (図書館2階)
水俣市浜町2丁目10番26号
TEL: 0966-63-8402

お申し込み方法

※代表者の連絡先、参加者全員のお名前・年齢をご記入の上、いずれかの方法でお申し込みください。

ハガキで 左記参加申込書に必要事項をご記入の上、切り取ってポストへ投函してください。(切手不要)

FAXで 左記参加申込書に必要事項をご記入の上、切り取らずにそのまま送信してください。
FAX: 0966-84-9997

メールで メールによるお申し込みは下記までお願いします。
mazaikyo@able.ocn.ne.jp

申込締切 11月5日(月) 必着 但し、定員になりしだい締切ります。(代表者の方へ人数分の「聴講券」を送付いたします。)

※ご記入いただいた個人情報は本講演会と当センターの事業案内以外には使用いたしません。

お問い合わせ先
水俣芦北圏域在宅医療・介護連携支援センター
〒867-0061 水俣市八幡町2丁目1番33号 水俣市芦北郡医師会内
TEL 0966-84-9996 FAX 0966-84-9997